



川本中学校
学校だより

川本町立川本中学校

2026（令和8）年6月19日（金）

〒696-0004 島根県邑智郡川本町川下1112番地
TEL 0855-72-0408 FAX 0855-72-1762
E-mail info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp

生徒会スローガン「開花」

校長 山岡 修子

1学期も折り返しを過ぎました。5月末から始まった浜田ブロック大会は、各会場で熱戦が繰り広げられました。より速く、より遠く、より強くを追い求め、一瞬にかけける選手たちの懸命な姿は、私たちに勇気と感動を与えてくれました。選手の皆さんには、家族、顧問の先生方、仲間の支えや応援のおかげで試合の舞台に立てたことを忘れずに、次のステージに進んでほしいと思います。また、各会場で、選手たちに声援を送ってくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

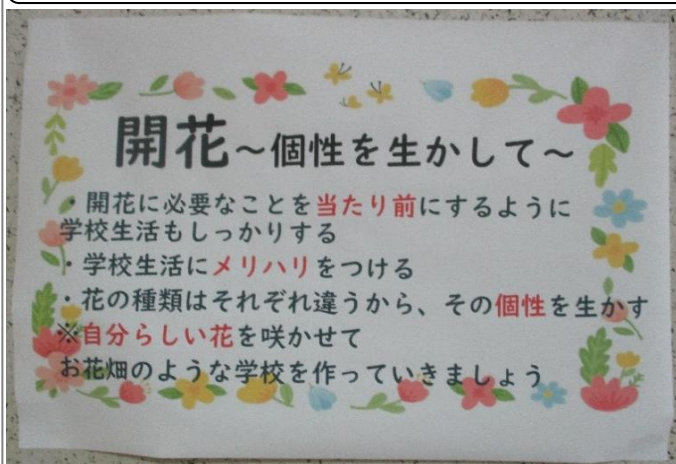
☆当たり前のことを当たり前に～花を育てるための水やりや肥料を

今年の生徒会スローガンは「開花」。川本中学校の職員玄関に入ると、正面の壁に大きく掲げられたスローガン「開花」の掲示物が見る人を惹きつけています。全校生徒、そして全職員の一つ一つの「花びら」には、その人の好きなことや大切にしていることなど、その人を表す「個性」が書かれていて、その人らしさが伝わってきます。

生徒会スローガン「開花」に込めた思いを、生徒会長に寄せてもらいました。

生徒会スローガン「開花」に込めた思い 生徒会長 早間 悠翔さん

今年の生徒会スローガンは「開花～個性を生かして～」です。全校生徒一人一人が自分の個性を輝かせて自分らしい花を咲かせてほしいという思いが込められています。そのために僕たちができることは、元気な挨拶をし、学校生活にメリハリをつけ、みんなで気持ちのよい学校生活にすることです。このスローガンは、もっと全校生徒が「当たり前のこと」を当たり前にできてほしいということと、開花した花が一つ一つ違うように一人一人の個性も違うので、その個性を大切にしたいという思いで決めたものです。全校生徒がこのスローガンを1年間大切にしていって、当たり前のことが当たり前にできる学校をつくっていきましょう。そして全校みんなで、個性輝く美しい花を咲かせましょう。



＜生徒昇降口と職員玄関に掲示してあるスローガン＞

今年度の学校経営方針の一つとして、めざす学校像を「一人一人のよさが大切にされる誰もが安心して過ごせる学校」としています。生徒をよく見て、生徒の声をよく聴き、対話をとおして生徒に伴走し、生徒が自走していくことを大切にしています。もちろん、その基盤として、職員同士も互いによく見て、よく聴き、対話しながら最適解・納得解を得ることを重視しています。自分を大切にするとともに相手も大切にすることが、かけがえのない一人一人の個性を輝かせることにつながります。「自分は大切にされているな」と子どもも大人も実感できる川本中学校をみんなで創っていきたいと思います。



<めざす学校像>

- 一人一人のよさが大切にされる
誰もが安心して過ごせる学校
- 地域とともに歩み、地域から
信頼され応援される学校



<森林環境教育講話 (6/8)>

<1年生 歯の健康教室 (6/11)>

「命の大切さを学ぶ教室」(講演会)の感想より

- ・今がとても幸せなことに気づけました。だからこそ、今の仲間、家族を大事に、もちろん自分も大事に、周りをよく見れる大人になっていきます。最後に中谷さんが「生きてくれてありがとう」と言ってくださいました。その言葉だけでも何か心がひとつ入れかわった気がします。(1年生)
- ・命とは一度なくなってしまう、一度失ってしまう、もう二度と戻らないものと改めて実感しました。時々、「死ぬ」という言葉を耳にします。そう言う人は、そこまで悪意がなく言っているかもしれません。しかし、そういうことを言うことがいかに重大で悪いことが分かりました。(1年生)
- ・私は、身内を悲しませないためにも、授かったこの命は大切にしていきたいです。嫌なことがあっても、誰かに話し、相談ができる強さをもっていきたいです。そして、過去ではなく、今を見つめて生きていこうと思います。(2年生)
- ・中谷さんは、人はいつか必ず死ぬとおっしゃっていました。その話を聞いたとき、もっと両親に親孝行しないといけないと感じたし、友達やお世話になっている人にもっと感謝を伝えないといけないと改めて気づくことができました。帰ったら、お母さんやお父さんに感謝したり、いつもしていなかったお手伝いなどをしてみようと思います。(2年生)
- ・みんな生きていて意味があります。自分を大切にしてくれる人がいます。自分も大切にしている人はたくさんいます。みんなに感謝して「ありがとう」と伝えたいです。中谷さんは娘さんを亡くされました。自分も明日、何があるか分からない。今日、何があるか分からないです。だから、1日1日を意味のあるものにしていきたいです。「ありがとう」を大切にしていきます。大切な人を大切にしていきます。(3年生)
- ・生きていることに感謝すること、それが幸せだということが心に残りました。普段、「生きていてくれてありがとう」と言われることはないけれど、実際に言われるとすごくうれしかったです。みんながそんな気持ちをもっていれば、世界から事件や戦争もなくなると思います。世界中にそれを伝えることはできないけれど、少しずつ仲間を見つけて伝えていけたらいいなと思います。そのために、まずは自分が感謝しながら生きていこうと思います。(3年生)
- ・私が大切なものはやっぱり家族です。どんな時も家族がいるし、家族がいると安心します。生活を支えてくれるのも家族です。これはあたりまえではないということのを頭にに入れて、感謝の気持ちをもって、これから生きていきたいと思いました。「産んでくれてありがとう」「これからもよろしくね」と、家に帰って伝えたいです。(3年生)



6月16日、山口県より中谷加代子さんにお越しいただきました。中谷さんの娘さんは、20年前に殺害されました。中谷さんは、被害者の視点にたった被害者支援に携わっておられます。「歩と生きる」と題したお話は、生徒たちにしっかりと届いていました。

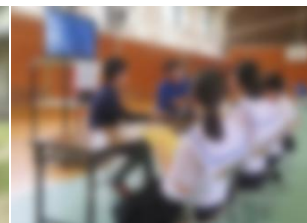
ジョブカフェ2026 in 川本中学校

今年度も、川本町教育委員会と「かわもと暮らし」のサポートをいただき、6月17日に1年生で実施しました。生徒たちは、地元企業や職業についての理解を深めることができました。

【ご協力いただいた企業の皆様】ありがとうございました。

川本消防署、邑智郡森林組合、(株)三協

(株)新興建設コンサルタント、島根中央信用金庫(敬称略)



★★★ 浜田ブロック大会等の結果 ★★★

<陸上部> ※敬称略

- 浜田ブロック大会(5/27)
 - 全学年男子砲丸投 2位 澁谷 凌 (県大会出場)
 - 全学年女子200m 1位 福原望愛 (県大会出場)
 - 2年男子100m 近藤理也 (県大会出場)
 - 全学年男子200m 近藤理也 (県大会出場)
 - 2年女子100m 福原望愛 (県大会出場)
 - 2・3年女子800m 會下小遥 (県大会出場)
 - 全学年女子1500m 會下小遥 (県大会出場)

○全日本通信陸上島根県大会(6/6)

- 全学年男子砲丸投 2位 澁谷 凌
- 全学年女子200m 4位 福原望愛
- 全学年男子円盤投 4位 森田騎衣

<野球部>

- 浜田ブロック大会(6/3~5)
川本中 0-1 青陵中 (二回戦)

<バレーボール部> (県大会出場)

- 浜田ブロック大会(6/4~5) 優勝
- 予選リンク 2位
- 川本中 1-2 大田二中
- 川本中 2-0 大田一中
- 決勝トーナメント
- 川本中 2-0 邑智中 (一回戦)
- 川本中 2-0 浜田三中 (準決勝)
- 川本中 2-0 大田二中 (決勝戦)

<三原柔道教室> ※敬称略

- 浜田ブロック大会(6/4)
- 個人戦 柴原民門 (県大会出場)
- 個人戦 深野陽太 (県大会出場)

保護者の皆様、地域の皆様、応援ありがとうございました。引き続き、ご声援よろしくお願いします。